

# 景観舗装材 **KC工法**

(型枠式カラータイル工法)

景観のリニューアルに、  
迅速仕上げ



## 美しい・強い・速い・軽い・滑りにくい

景観舗装は、都市景観、自然環境と調和した材料・工法が求められています。

また、人が多数往来する交通施設、駅前広場、そこへ至る歩道、歩道橋等は

美しく、丈夫で耐久性があり、安全な材料・工法が望まれています。

これらに合った景観材料・工法が、多くの実績を持つ

美しい・強い・速い・軽い・滑りにくい KC工法 (型枠式カラータイル工法) です。

# 特長 (反応硬化型KC工法)

- 1 **美しい** タイル調、絵模様のパターンとセラミック骨材を組み合わせたデザインは立体感があり、美しく、都市景観や自然環境とマッチします。
- 2 **強い** 耐候性、耐衝撃性、耐摩耗性等の耐久性に優れていますので人の往来の激しい場所でも使用できます。
- 3 **速い** 速硬化性のMMA樹脂をバインダーとして使用していますので、短時間での施工、早期開放が可能です。
- 4 **軽い** アスファルト、コンクリート、鋼板面に直接施工でき、軽量ですので、躯体に負担をかけません。
- 5 **滑りにくい** 雨に濡れても滑りにくく、適度な滑り抵抗性を持ち、安全です。
- 6 **メンテナンス** 清掃方法、リフレッシュ工法も確立されており、維持メンテナンスも容易に出来ます。

# 施工例 迅速な施工をご紹介します。

## ●歩道橋改修工事 (コンクリート下地)

8時00分 工事スタート (下地調整工) → プライマー工 → 下塗工

11時00分



→ 目地工

13時00分



→ 墨出し工 → 型枠貼付工

14時00分



→ 表層工

14時30分



→ 型枠除去工

15時30分



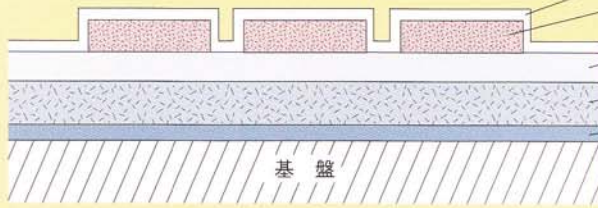
→ トップコート工

17時00分



→ 完成 供用開始

# 標準構造断面図



5. トップコート材

4. 表層材

3. 目地材

2. 下塗材

1. プライマー材

(アスファルトの場合、省略できます。)

※下地に不陸がある場合は下地調整工を行います。  
 その他、詳細はKC工法技術資料を参照下さい。

# 実績例



駅プラットホーム



駅プラットホーム



駅改札口



駅前バスターミナル



歩道橋

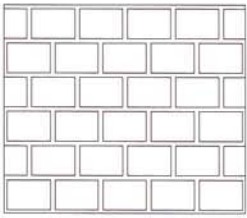


擁壁

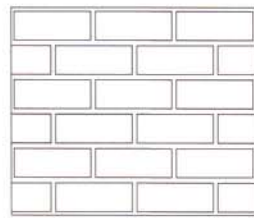
# 型枠

※絵柄型枠はKC工法技術資料をご参照下さい。また、特注型枠はご相談下さい。

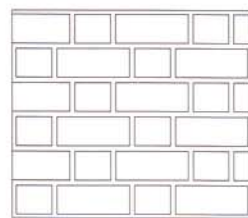
## 標準型枠 (500×600mm)



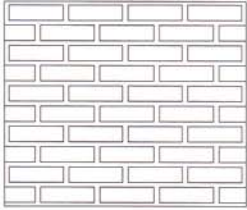
S-100 小口平



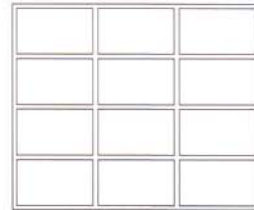
S-101 二丁掛



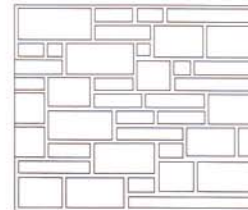
S-102 フランス積



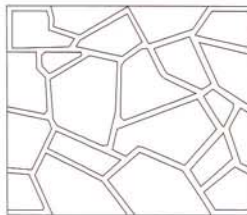
S-103 ボーダー



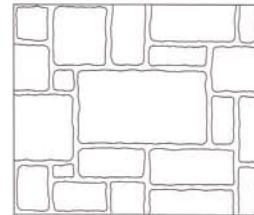
S-104 イモ積



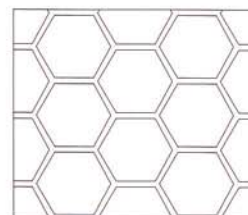
S-105 ランダム



S-200 鉄平石

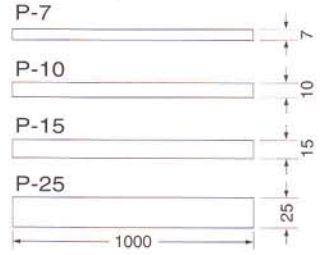


S-220 石積

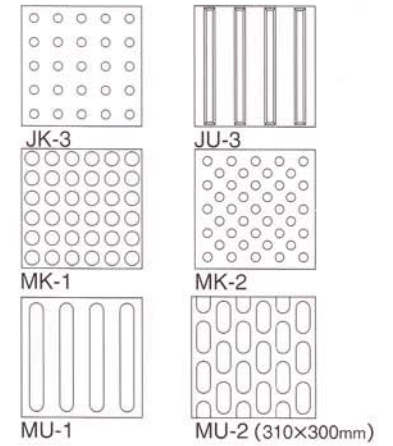


S-240 亀甲

## 棒状型枠



## 点字型枠 (300×300mm)



# 標準色調



KC-11 (白みかげ)



KC-12 (グレーみかげ)



KC-13 (黒みかげ)



KC-21 (桜みかげ)



KC-22 (赤みかげ)



KC-31 (宝来)



KC-32 (山吹)



KC-33 (黄みかげ)



KC-34 (かけがわみかげ)



KC-41 (草/しろ)



KC-51 (青/しろ)



KC-52 (青みかげ)

KC (型枠式カラータイル) 協議会会員